

話題満載

瑞寶雙光章受賞

小池 博先生

2月25日、南部町役場本庁舎で叙勲伝達式が行われ、文京区にお住まいの小池博先生が瑞寶雙光章（ばいほうそうこくじょう）を授賞されました。

小池先生は37年の永きに渡り教職に従事し、確かな教育理論と教育構想をもつて、児童・生徒の教育に精魂を傾け、人間性豊かな児童・生徒の育成に尽力しました。

退職後も富沢町民会議会長・富沢教育推進会議初代会長・富沢町教育委員会教育長などを歴任。また、富沢町誌編纂委員として6年にわたり尽力していただきました。

この度、これらの功績が高く評価されての受賞となりました。

おめでとうございます。



生涯学習フェスティバル開催

2月27日、南部町文化ホールで平成22年度南部町生涯学習フェスティバルが開催されました。

開会式で行われた表彰では、「家庭の日」「青少年を育む日」をテーマとしたポスター、標語、作文の入選者27名が表彰されました。

小中学生による作文・弁説発表では、市川夏生さん（睦小5年）、瀧悠大さん（富小6年）、佐野岬さん（南中2年）、鍋田佳歩さん（万中3年）らが堂々と発表を行いました。



公民館活動の実践発表では、大塩分館主事の古屋秀樹さん、樺根公民館主事の稻葉幸司さんらがプロジェクトを使いながら、今年実施してきた活動について丁寧にわかりやすく発表されました。

その後、相田みつを美術館館長の相田一人さんによる記念講演が行われました。

このフェスティバルを通じ、今後も生涯学習活動を広めていただければと思います。

平成22年度南部町文化協会 文化講演会

平成22年度南部町文化講演会が、1月29日に文化ホールにおいて開催されました。

今回お招きした講師は森永卓郎さん。森永さんは経済アナリストとして、また獨協大学経済学部の教授として活躍されています。

「ときどきわくわく人生」というテーマで自身の経験談を交えながら国際的な視点で、経済の在り方と人々の暮らしの豊かさなどを話してくださいました。

会場は森永さんの話術と軽快なトークに引き込まれ、世界経済の話などで多くの人が頷きながら、ときにはながら聞き入っていました。



第3回 南部町図書館フェスティバル開催



2月13日（日曜日）南部町文化ホールにて、第3回南部町図書館フェスティバルが開催されました。 東京都東村山市より人形劇団ボボロを招き、児童から小学生を対象に劇場版人形劇『14ひきのひつこしだ』【原作：いわむらかずあ、脚色・演出：山根宏章】の上演となり多くの親子連れで賑わいました。内容は、様々な環境変化により森林が失われていく中、森で生き抜く小さなねずみの家族の物語。大がかりな舞台演出に大喜びの子ども達でした。

地上アナログ放送まもなく終了

～地デジ対策はお済みですか？～

平成23年7月24日までに地上アナログ放送は終了し、地上デジタル放送に全面移行します。

地上デジタル放送へ完全移行すると地上デジタル放送に対応していないテレビでは視聴することが出来なくなります。

共聴組合もしくはCATVに加入されている場合は地上デジタル放送に対応できるように視聴機器の整備（外部チューナーの導入もしくは地上デジタルテレビへの入れ替えなど）が必要です。

また、個人でアンテナを設置して受信している場合は受信設備の整備（アンテナや付随する機器を地上デジタル放送対応へ改修）と視聴機器の整備（外部チューナーの導入もしくは地上デジタルテレビへの入れ替えなど）が必要です。

地上デジタル放送に関するお問い合わせはデジサポ山梨または地デジコールセンターで受け付けてありますのでご活用ください。



◇受付時間 平日：9時～21時 土・日・祝日：9時～18時

◇問合せ 総務省地デジコールセンター ☎ 0570-07-0101
デジサポ山梨 ☎ 055-213-2200